

講演会・シンポジウム

見えない障害と暮らすこと

「高次脳機能障害・失語症・認知症」と
地域でともに生きるために

基調講演：医学博士 上田 敏

(公財) 日本障害者リハビリテーション協会顧問
元東京大学医学部教授
いちごえ会顧問

認知症

NPO 法人
地域の寄り合い所
また明日
森田和道

高次脳機能障害

いちごえ会
高次脳機能障害者
小金井友の会
山下晃司

失語症

社会福祉法人
ヨハネ会
桜町病院
斎藤和也

日時 2013年6月29日(土)

18:30~21:00 開場 18:10

会場 小金井市市民交流センター 大ホール

小金井市本町 6-14-45 ☎ 042-380-8077

参加無料 事前申し込み不要

主催 ノーマライゼーション小金井の会

<http://nomakoganei.blog18.fc2.com/>
☎:042-386-8280 fax:042-386-8285

いちごえ会 (高次脳機能障害者小金井友の会)

<http://ichigoe.org/> メール: info@ichigoe.org
☎・fax: 042-401-0051

小金井リハビリ連絡会

<http://www.k-reha.com/>

後援 小金井市



共催団体紹介

◎ノーマライゼーション小金井の会

医療・福祉・保健事業所、NPO 法人等の職員、そして市民や当事者など、立場を越えた仲間が集まり、「誰もが自分らしく安心して暮らせる街」=『ノーマライゼーションの街』作りを目指して10年前に設立された会です。研修会や交流会、行政や市議会議員、関連団体との懇談会、市民向け活動などを行っています。

◎高次脳機能障害者小金井友の会 『いちごえ会』

ある日突然病気や事故で、脳に損傷を受け、今まで出来ていたことが急に出来なくなり、当事者は自信喪失、家族は介護と生活不安で、打ちひしがれています。講演会、交流会などを開き、高次脳機能障害を知って貰い、理解と支援を求め『安心して地域でともに働きともに生きる』を目指しています。

◎小金井リハビリ連絡会

小金井市内の病院や事業所で働くPT、OT、STなどのリハビリスタッフが参加し、「リハビリが必要な小金井市民が、安心して適切なリハビリサービスを受けることが出来る環境作り」を目標に、会員向け研修会や交流会、当事者さんを中心としたネットワーク作り、市民対象の勉強会や啓蒙活動などを行っています。

【認知症】

後天的な記憶力や判断力などの認知機能の低下のため、日常生活や社会生活に支障きたす状態の総称です。原因となる主な病気としては、「アルツハイマー病」を初め、「脳血管性認知症」、「レビー小体病」などの進行性の病気と、「老年性うつ病」、「慢性硬膜下血腫」、「正常圧水頭症」などの治療が可能な病気があります。

【高次脳機能障害】

段取りが悪い、気が散りやすく集中して持続できない、病気前のことは覚えているが新しいことは覚えられない、迷子になる、洋服の着方が分からない、計算ができない、やる気がない、感情のコントロールが苦手、失語症など理解されない障害ですが、適切なリハビリにより、ゆっくりと確実に改善されます。

【失語症】

脳の中にある、言語をつかさどる領域「言語中枢」が、病気やけがなど、何らかのダメージを受けることによって起こる言葉の障害です。失語症は、①人の話を聞いて理解すること。②文字を見て理解すること。③言葉を話したり、声を出して読むこと。④文字をかくこと。⑤計算すること。の問題に分けられます。